

令和5年度（2023年度）
事業実績報告書

1. 申請者の概要

申請者	団体名	大阪府商工会連合会	
	代表者職・氏名	会長 上村 一彦	
	所在地	大阪府大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか6階	
	担当者	職・氏名	事務局長 上田 道世
		連絡先	TEL（直通）： 06-6947-4340
			Fax： 06-6947-4343
			E-mail： shokoren@osaka-sci.or.jp
①設立年月日	昭和36年10月17日		
②職員数 （うち経営指導員数）	17名（経営指導員16名）（令和6年3月31日現在）		
③所管地域	大阪府内全域		
④管内事業所数	384,332（令和3年経済センサス-活動調査）		
⑤管内小規模事業者数	245,842（令和3年経済センサス-活動調査）		
⑥会員数（組織率）	16商工会（100%）		
	※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること		
□主な事業概要（定款記載事項等）			
本商工会連合会は、地域（大阪府）内における商工会の健全な発達を図り、もって商工業の振興に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。 （1）商工会の組織又は事業について指導又は連絡を行うこと。 （2）商工業に関する専門的事項について相談に応じ、又は指導を行うこと。 （3）商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。 （4）商工業に関する調査研究を行うこと。 （5）展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 （6）商工業に関する技術又は技能の普及又は検定を行うこと。 （7）商工貯蓄共済事業を行うこと。 （8）関係団体との提携又は連絡を行うこと。 （9）商工会の意見を総合してこれを発表し、又は国会・行政庁等に具申し、若しくは建議すること。 （10）行政庁等の諮問に応じて答申すること。 （11）前各号に掲げるもののほか、本連合会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。			

(1) 事業の目標

商工会・商工会議所の経営指導員のスキルアップのための研修等を実施することにより、商工会等において経営支援能力の均一化、強化等を促し、地域の中小・小規模事業者等に対して、高度・専門的な支援を広域的に行う体制づくりに努める。

事業者になるための創業支援、若手経営者や女性経営者等の育成事業により、経営者の資質向上を図る。

社会経済情勢の変化により複雑化する経営上の問題を解決すること、および経営支援や情報提供、ネットワーキングの機会を提供すること等、地域の中小・小規模事業者等が事業発展するための直接・間接支援を実施する。

以上の達成により、地域産業の健全な育成、発達を促進し、もって大阪府内全域の地域活性化を図ることを目標とする。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

1. 府内商工会経営指導員の経営支援(経営革新、人材確保・定着、脱炭素経営等)能力向上のため、多様化、高度化する相談に対応できる体制強化のためOJTによる人材育成事業を実施する。あわせて地域経済の支援を担う商工会等の支援機能強化支援を行い、持続的な支援業務の体制づくりの支援を行った。

2. 今後の地域を担う経営者等育成を図って行くため、創業支援、次世代を担う若手経営者、地域女性リーダー等の支援を行った。

3. 事業継続計画(BCP)作成支援を行い、持続可能な中小・小規模事業者数の増加を図った。

4. 府内中小・小規模事業者等の経営力向上を図るため、経営トピック配信事業の実施や事業計画作成・実施支援、事業承継支援等を行った。

5. 府内中小・小規模事業者等のSDGs、CSR、SB/CBへの取り組みの支援を行った。

6. 大阪府内の商工会地域で実施されている地域資源・観光資源のブランド化を推進し、事業者や商品情報について、広報力、訴求力向上の支援を行ない、販路開拓につなげた。

(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

広域的な事業者の支援活動を、商工会と一体となったワンストップ相談機能を強化して実施し、地域企業が抱える経営上の悩みの解決や日々更新されてく経営課題に対応するための知識の普及など幅広い支援を実現できた。

また専門家による相談を実施し、人事労務や経理財務などで高度化・複雑化する経営問題を解決していくことで、小規模事業者の円滑な事業運営に貢献した。

さらに販路開拓やコスト削減の提案、災害時の事業継続計画策定支援など、小規模事業者等が必要とする支援を体系的に捉えて実施し、企業活動の強化及び地域の活性化に寄与した。

現在喫緊の課題である事業承継についても、譲受についての事業者間マッチングや登録サイトの案内等で支援を実施した。今年度は特にコロナ明けの中小企業・小規模事業者の事業を復調させ経営力向上を図るため、事業計画作成及び実行支援を実施したことで、必要となる資金調達に貢献することとなり、事業を円滑にすすめることができた。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

本連合会の会員である商工会の中には、総務省が過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法により指定する町村が4町村含まれており、過疎地域以外の自治体とは人口・産業規模の格差が大きく、このことはそのまま商工会の財政事情となり、支援機能の差として現れることが多くなっている。連合会としては、大阪府内の事業者が公平な支援を受けられるよう格差解消に努めなければならない。また、連合会が推進する事業には商工会との広域連携を実施するもののほかに、商工会議所との連携があるが、両者の間には制度上の違いがあるため運営的に難しいところもあり、スムーズな事業実施のためには、更に連携強化を目指していかなければならない。

(5) 次年度の取り組み

地域経済の支援を担う商工会等の支援機能強化および商工会間の支援能力の平準化を図るため、経営指導員研修や経営指導員OJT事業を強化実施する。

さらに各商工会等の業務について現状把握、課題把握を行い、複数団体で共通した課題を模索し、解決策として共同処理につながるものがないかを検討し、導入を進めることで、業務の省力化を図り、事業者支援の充実につなげる。

また、2025年開催の大阪・関西万博に向け、大阪府内の商工会地域等で実施されている地域資源・観光資源のブランド化に取り組む府内中小企業・小規模事業者に対し、万博需要を取り込むための広告支援を実施し販路開拓につなげ、より一層の万博機運の醸成に努める。

3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 大阪府商工会連合会

I 経営相談支援事業						
支援のポイント・成果						
<p>・本事業推進にあたっては、各商工会や専門家、関係機関等との連携を強化し、あらゆる相談等に対応し得る体制を構築して、ワンストップ機能の拡充強化に努めた。</p> <p>・経営基盤の弱い企業に対して、金融支援としてマル経や日本政策金融公庫の紹介及び銀行融資や補助金申請などで必要となる経営指導を実施した。</p> <p>・熊本地震や大阪北部地震等の経験から災害時の事業継続対策として、府内各企業に対し事業継続計画（BCP）の策定や防災に関する知識強化等の相談支援を実施した。</p> <p>・複雑化する労務問題に対応するため、また頻繁に実施される労働法や社会保険等の改正に対応するための労務相談を実施し、企業の安定的な雇用の確保に努めた。</p> <p>・経営状態の把握や円滑な納税事務のための記帳支援を実施した。</p> <p>【代表事例】</p> <p>令和6年4月から労働条件明示のルールが改正されることを受け、観光客向けの販売施設を経営している事業者様から、現在雇用しているパート従業員に対する労働条件の提示方法や労働契約書を見直したいとの相談があった。当該販売施設には高齢者の就業希望者が多く、定年は設定しているものの定年後も継続して勤務されているケースが多いのが特徴的である。</p> <p>そこで、無期雇用転換権の発生時期などの説明を行い、法改正に対応した労働条件の提示の方法と労働契約書を説明した。結果、4月から更新時期を迎えるパート従業員から適用することとなった。</p>						
支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価	
事業所カルテ・サービス提案	事業所	311	354	113.8%	5	
支援機関等へのつなぎ	支援数	14	5	35.7%	5	
金融支援（紹介型）	支援数	5		0.0%	3	
金融支援（経営指導型）	支援数	12		0.0%	3	
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	2		0.0%	3	
資金繰り計画作成支援	事業所	2		0.0%	3	
記帳支援	事業所	210	133	63.3%	5	
労務支援	支援数	150	127	84.7%	5	
人材育成計画作成支援	事業所	0				
マーケティング力向上支援	事業所	17	2	11.8%	5	
販路開拓支援	支援数	7	2	28.6%	5	
事業計画作成支援	支援数	5	2	40.0%	5	
創業支援	事業所	5	3	60.0%	5	
事業継続計画（BCP）作成支援	事業所	100	106	106.0%	5	
コスト削減計画作成支援	事業所	50	162	324.0%	5	
財務分析支援	事業所	10	3	30.0%	5	
5S支援	事業所	10		0.0%		
IT化支援	事業所	100	144	144.0%	5	
債権保全計画作成支援	事業所	0				
事業承継支援	事業所	5		0.0%	3	
災害時対応支援	事業所	0				
フォローアップ支援	事業所	55		0.0%	3	
結果報告	事業所	311	354	113.8%	5	
II 専門相談支援事業						
支援のポイント・成果						
<p>専門スタッフを配置した経営安定相談室を本会に設置しており、経営危機により倒産の恐れのある府内中小企業者を対象として、関係機関等と連携・協力しながら円滑に支援した。経営安定相談に来られる企業のうち、経営的に再建の見込みのある企業に対しては、再建策を提案するとともに、法務、税務、労務、経営の各課題について必要な相談支援を行った。</p> <p>また、そうではない企業に対しては、円滑な整理方法等の検討などの相談支援を実施した。</p> <p>結果、本事業の成果として倒産の恐れのある企業の再建に資するとともに、突然の倒産に伴う社会的混乱等を未然に防止した。</p>						
事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
法務相談	継続	相談件数	50	50	100.0%	5
税務相談	継続	相談件数	20	6	30.0%	5
金融相談						
労務相談	継続	相談件数	110	106	96.4%	5
その他相談	継続	相談件数	293	312	106.5%	5

Ⅲ 地域活性化事業										
支援のポイント・成果										
<p>今年度は引き続き各商工会と本連合会が一体となった広域的な事業展開をベースとして、商工会全体の支援能力の更なる強化と商工会間での支援能力の平準化するための事業を推進した。</p> <p>また事業推進の指針として、商工会地域全体にかかる課題、問題点等をテーマとした事業や府施策との連携による事業、地域資源活用等により新たな取組みを行う企業の発掘等を設定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ明けの社会情勢もあり、創業セミナーなど交流がメインのセミナーは会場でのリアル開催のみとしたが、経営指導員研修や経営トピックセミナーなどは、受講者の利便を考慮してハイブリッドでの開催も継続して実施し、多くの方に参加していただける形式での開催を実施した。 ・大阪勧業展への出展や地域資源販路開拓事業により、企業の販路開拓や商品、製品の市場性把握の機会を提供した。 ・災害時における事業継続計画（BCP）の必要性の啓発普及、計画策定支援を行った。 ・事業者向けに大阪府の中小企業支援施策の周知を行い、各種相談やセミナーでの利用等、商工会等の利用を促進した。 ・アフターコロナにより事業回復期にある中小企業・小規模事業者の経営力向上を図るため、事業の現状分析から始め将来的に実現したい事業計画を具体的に作成するための支援を行った。結果、事業者においては補助金の採択や金融機関からの借入条件が緩和される等で資金需要に応えることとなり、速やかな事業回復に貢献することとなった。 										
(1) 単独事業										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	創業支援事業	40	31	77.5%	90.3%	創業に取り組みたくなった参加者割合	70%	76.5%	109.3%	5
(2) 広域事業（幹事事業のみ）										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	次代を担う若手経営者等の育成支援事業	218	213	97.7%	95.3%	経営上の課題解決及び自身の資質向上につながった事業者の割合	70%	77.5%	110.7%	5
○	女性経営者等による地域リーダー養成事業	194	222	114.4%	95.0%	新たな取組みへの喚起になったと回答した企業割合	70%	81.4%	116.3%	5
○	事業継続計画（BCP）策定支援事業	228	207.5	91.0%	96.9%	・事業継続計画(簡易版を含む)を策定した企業割合 ・新型コロナウイルス対応マニュアルを策定した企業割合 ・策定したBCPのブラッシュアップをした企業割合	100%	100.0%	100.0%	5
○	経営トピックセミナー配信事業	349	263	75.4%	93.9%	セミナーテーマに対する理解および意識の高まった企業の割合	70%	92.0%	131.4%	5
○	事業計画作成・実施支援事業	168	138	82.1%	97.8%	各種施策・支援策の理解、及び事業計画作成の動機付けが高まった企業の割合	70%	89.0%	127.1%	5
○	地域資源販路開拓支援事業	48	46	95.8%	100.0%	問い合わせ件数の増加した企業割合	70%	100.0%	142.9%	5
○	小規模事業者の継業支援事業	84	91	108.3%	86.8%	第三者承継に向けて後継者の募集を開始した事業者数	4	5	125.0%	5

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

大阪府商工会連合会

事業名		創業支援事業							
想定する実施期間		平成28 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	大阪府内の創業の促進を積極的に推進し、起業家の育成、強い大阪企業の実現を目指す。創業が気になっているが具体的にはどうしてよいかわからない者から、創業を考えている者、創業を目指す者、副業・兼業を考えている者までを広く対象とし、自身のアイデアを形づかせるようなセミナー、創業機運醸成するようなセミナーをし、創業を働き方の一つとして検討してもらうことを目的とする。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内において創業が気になっている者、創業を考えている者、副業・兼業を考えている者、新たな事業を立ち上げようとする大阪府内中小企業経営者、中小企業従業員、大学生等							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	①創業キックオフセミナーの開催（地域） 「才能、花開く。創業入門教室」 日時：令和5年7月21日(金)・22日(土)14時～16時 場所：INOVEシェアオフィス長堀 参加者数：14名 地域に根付いた創業への興味、意欲を喚起するような内容にし、地域資源を利用した開業の成功事例や、起業する上での発想方法などを紹介した。また、商工会地域での創業支援についても周知を行い、創業支援窓口として商工会等を紹介した。							
		②創業キックオフセミナーの開催（体験談） 「いつも言われます。『めっちゃ楽しかった』創業入門セミナー」 日時：令和6年1月20日(土)14時～16時 場所：アットビジネスセンター心斎橋駅前 参加者数：17名 創業に興味・関心を持っている方を対象に開催した。業種の異なる2名の方を講師に迎え、自身の創業時の体験談を話してもらう事で創業への意欲を喚起するようにし、次の段階につながるようにした。また、商工会地域での創業支援についても周知を行い、各地域での創業支援窓口として商工会等を紹介した。							
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>							
		①府施策連携	セミナー内で大阪府創業支援ポータルサイトの紹介やビジネスプランコンテスト等、大阪府の創業施策説明を行った。						
②広域連携									
③市町村連携	創業支援事業計画に参画している市町村等と広報で連携した。								
④相談相乗	セミナー受講後の問い合わせ対応など、個別の受講者に相談対応を行った。								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	40.0	総支援企業数(実績)	31.0	支援実績率	77.5%	満足率	90.3%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	漠然と創業したいと考えている方が創業入門セミナーを受講し、身近なものを用いた創業に必要な知識の習得や、失敗も成功も含めた体験談を聞くことにより、創業への思いを具体的にし、取組みを実行するきっかけになった。 また講師や他の参加者と交流を深めることで、繋がりができ、創業実現へのモチベーションアップにつながったと考えられる。							
		代表指標	創業に取り組みたくなった参加者割合						
		数値目標	70%	実績数値	76.5%	目標達成度	109.3%		
	成果の代表事例	参加者の中で、飲食店だった場所を利用してお店をしたい方がおり、個別相談による創業支援に結び付いた。							
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	今年はコロナが収まった中での開催となり、セミナーは全面的に対面開催とした。〈体験談〉の方は、定員を超える申し込み数となり、参加者の方々の交流もあって満足していただけた。 平日、土日の2日間での開催としたが、土曜日開催のほうが参加者が多い結果となった。それぞれの需要があると思ったが、次年度は基本的に土曜日開催に絞り、必要に応じて平日も検討することとする。 また、参加者の創業に対しての思いや取組みに差があるので、より具体的な創業目標のある参加者には、当連合会による直接支援、府施策の紹介や商工会の窓口相談を利用するように積極的に働きかけ、スムーズな創業に繋げる。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	14.0	支援実績率	70.0%	満足率	78.6%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	本セミナー(地域)を受講し、地域資源や地域人材を活用した事業について考える機会となり、創業へのモチベーションが高まり、地域で開催している創業セミナーへの参加を検討する機会となった。また、創業を考えた時に大阪府内の身近な創業支援機関として商工会があるということを知る機会になり、利用することができた。							
		指標	創業に取り組みたくなった参加者割合						
	数値目標	70%	実績数値	71%	目標達成度	101.4%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	17.0	支援実績率	85.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	本セミナー(体験談)を受講し、事業展開に必要な自身のスキルを発見または向上させることにより、創業できる可能性を検討し、開業後の明確なビジョンを持つことによって、創業への意欲が高まった。また、大阪府内の身近な創業支援機関として商工会およびその事業を紹介することで、地域で開催している創業セミナー等への参加する機会となった。							
		指標	創業に取り組みたくなった参加者割合						
	数値目標	70%	実績数値	82%	目標達成度	117.1%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名	次代を担う若手経営者等の育成支援事業
想定する実施期間	平成29 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	<p>特に近年の経済社会情勢は、少子高齢化による人材不足、消費税増税、キャッシュレス化、IT化の推進等、その変化は目まぐるしいものであり、老舗企業だけでなく、日本の大半を占める小規模事業者にも降りかかるであろう問題でもある。このような時代で、今後も安定的に事業を持続していくためにも、近年の急激な変化に取り残されず、柔軟に対応できる経営者及び後継者候補の育成が重要となる。</p> <p>そこで本会では次代を担う若手経営者・後継者候補（以下、若手経営者等）が所属する事業所が抱える経営上の課題・問題点及び社会経済情勢を把握し、経営力の向上（販路開拓、人材育成、事業承継、DX推進等）や次世代の若手経営者等自身の資質の向上を支援し、これにより地域の活性化にも寄与することを目的として、大阪府内15商工会との広域連携により本事業を実施する。</p> <p>また、2025年大阪・関西万博の機運醸成を図るため、大阪市内において物産展を開催する。物産展への出展を契機に自社商品のPR及び新商品開発のきっかけを作ることで販路拡大及び若手経営者等の資質向上にも寄与する。</p>
	<p>支援する対象（業種・事業所数等）</p> <p>今後大阪府の地域経済を担っていくであろう概ね45歳以下の若手経営者・後継者候補等を対象とする。</p>
	<p>【交流研修会】</p> <p>①日 時：令和5年8月1日（火） 参加企業数：52社 テーマ：「経営者に必要なハラスメント防止の意識と行動」</p> <p>②日 時：令和5年12月7日（木） 参加企業数：53社 テーマ：「時代に取り残されるな！チャットGPT入門セミナー」</p> <p>【勉強会】</p> <p>北、中、南の3ブロックにて実施。</p> <p>①北ブロック：能勢町 日 時：令和6年3月12日（火） 参加企業数：35社 テーマ：「売上・成約率UPにつながるSNSを活用方法～現状のSNS市場と今後の動向～」</p> <p>②中ブロック：柏原市 日 時：令和6年3月29日（金） 参加企業数：37社 テーマ：「いまさら聞けない「ChatGPT」って何？」</p> <p>③南ブロック：阪南市 日 時：令和6年3月19日（火） 参加企業数：24社 テーマ：「まちづくりは人づくり ～泉大津子ども商店プロジェクトの事例から」</p> <p>【ハンズオン支援】</p> <p>○個別相談 支援企業数：7社 若手経営者等が事業計画の作成に取り組むことで、自社の現状及び課題を把握し、課題解決のきっかけとすることができた。</p> <p>○物産展出展 出展企業数：5社 ・出展セミナー 8月24日（木） 大阪商工会議所 参加企業数：5社 物産展出展における心構え、また、過去に行われた物産展ブースの写真を実例を上げ、ブース作りの基礎を学ぶ機会とした。</p> <p>・物産展 9月14日（木） グランキューブ大阪 参加企業数：5社 専門家の指導により、展示ブースのパフレットの配置箇所、POPの貼り付け位置、訴求方法の改善を行った。</p>

		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>								
		①府施策連携	大阪府経営支援課経営支援グループと連携し、物産展出展事業を行い、出展事業者の販路開拓に寄与した。							
		②広域連携	広域連携により、他地域の情報を得る事ができ、自社に活用できるノウハウや知識を共有することができた。併せて交流の時間を設けることによって事業者同士のマッチングにもつながった。							
		③市町村連携								
		④相談相乗	各事業においては、大阪府内16商工会と連携し、事業プラン、計画等のブラッシュアップを支援し相乗効果を図った。							
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	218.0	総支援企業数(実績)	213.0	支援実績率	97.7%	満足率	95.3%	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>コンプライアンスの観点からハラスメントの研修、また、SNSの活用法やチャットGPTなど、販路拡大や業務の効率化に繋がるような研修を行った。</p> <p>チャットGPTの研修では講師による実演を交えながら参加者にもその場でチャットGPTを利用してもらった。その結果、90%を超える満足率を得ることができ、また、実際に事業に取り入れたいと回答する事業所も多くいたため、参加した事業者に変化あるセミナーになったのではないかと思う。</p> <p>また、物産展については、開催時間が短かったので、当日は思ったほどの売り上げを出せない事業者が多い中、チラシやリーフレットの配布、オンライン販売への誘導等により、商品のPRをすることはできたという事業者は多かった。</p>								
		代表指標	経営上の課題解決及び自身の資質向上につながった事業者の割合							
		数値目標	70%	実績数値	77.5%	目標達成度	110.7%			
		成果の代表事例	<p>物産展に出展した酒造業者は専門家の指導によりブースの装飾、販売の仕方を変更した。具体的には試飲客の並ばせ方から、注文書の記入位置などの指導を行った。また、ワンマンオペレーションの想定など接客のオペレーションの構築を行うなど、今回の物産展だけではなく今後、物産展に出展することを想定した支援を行い、出展事業者からは販路開拓のためのヒントを得たと一定の評価を得られたと思う。</p>							
		その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>令和5年度の研修について、時流にあったテーマを選定しているが、参加者から事業によっては学んだ内容を活かすことが難しいという意見もいただいた。令和6年度はより多くの参加者の事業に活かせるような内容のセミナーを行い、時代の変化に柔軟に対応できる若手経営者等の育成に注力していきたい。また、物産展に出展した事業者について、オンラインでの販路拡大を目論んでいる事業者もあったので、ハンズオン支援等で対応をしていきたい。</p>								

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	105.0	支援企業数(実績)	105.0	支援実績率	100.0%	満足率	95.2%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	参加者同士で交流し、意見交換し合うことで若手経営者等の意識改革につながり、自社の課題や強みを認識できた。							
		指標	自社の課題や強みを認識できたと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	71%	目標達成度	101.4%			
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	103.0	支援企業数(実績)	96.0	支援実績率	93.2%	満足率	95.8%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	若手経営者等として必要な知識を習得し、自社の経営に取り入れることができた。							
		指標	必要な知識を習得し、自社の経営に取り入れたいと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	81.3%	目標達成度	116.1%			
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	7.0	支援実績率	140.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	若手経営者等が事業計画の作成に取り組むことで、自社の現状及び課題を把握し、課題解決のきっかけとすることができた。							
		指標	事業計画の作成等の取り組みを実施した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度④	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	100.0%	満足率	80.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	大阪・関西万博の開催をビジネスチャンスの創出と捉え、物産展に出展することにより、自社商品・自社の販促方法の強みや課題を理解することで、販路拡大につなげることができた。							
		指標	自社商品・自社の販促方法の強みや課題を理解した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			

大阪府商工会連合会

事業名		女性経営者等による地域リーダー養成事業																																						
想定する実施期間		平成28 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること																																						
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	商工会に属する地域の女性経営者等の約390名余りに大阪府の施策・経営に関する知識や地域、地域企業の取り組みについて学ぶ機会を提供することで、資質向上・事業力向上を支援し、各事業所の経営の安定、売上の向上につなげる。また地域（農林水産物や鉱工業品、技術、観光資源、人）や地域企業の取組について学び、地域で発信（ロコミ、SNS等）することや自身が取り組むことで、地域活性化の担い手として、地域での事業力向上や新規事業の取り組みを増やし、地域の活性化等に繋げることを目的とする。特に今後2年間は2025年大阪・関西万博開催を機とした「新規事業への取り組み」「観光における地域活性化」等を事業所や地域で取り組むことについて啓発および実施の支援を行い、事業力向上につなげる。																																						
	支援する対象 (業種・事業所数等)	府内商工会地域の女性経営者等																																						
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>○経営セミナー 令和5年7月14日（金） メイン会場と14商工会をオンラインで結ぶハイブリッド型で実施 テーマ：アイデア作って、万博いちまい噛んだろ！ ～2025大阪・関西万博に向けて、今から取り組みましょう！～ 参加企業数：113社</p> <p>○万博に向けた地域活性化ワークショップの開催 (北ブロック) 令和5年10月3日（火） 四條畷市市民総合センター テーマ：地域の魅力“いいところ”“いいもの”発信 ～おもてなしプランを考えてみませんか～ 参加企業数：35社 (河内ブロック) 令和5年9月26日（火） 河内長野市市民交流センター テーマ：地域の魅力“いいところ”“いいもの”発信 ～おもてなしプランを考えてみませんか～ 参加企業数：53社 (南ブロック) 令和5年10月25日（水） 阪南市商工会館 テーマ：私たちの南泉州を観光の視点から見つめなおす 参加企業数：21社</p>																																						
		<p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td colspan="7">大阪府経営支援課と連携し、大阪府の万博関連の施策を紹介した。</td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td colspan="7">14商工会と連携し、事業を実施した。</td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td colspan="7">事業所の現状や課題を把握することで、経営相談事業につなげ事業所支援を実施した。</td> </tr> </table>							①府施策連携	大阪府経営支援課と連携し、大阪府の万博関連の施策を紹介した。							②広域連携	14商工会と連携し、事業を実施した。							③市町村連携								④相談相乗	事業所の現状や課題を把握することで、経営相談事業につなげ事業所支援を実施した。						
	①府施策連携	大阪府経営支援課と連携し、大阪府の万博関連の施策を紹介した。																																						
②広域連携	14商工会と連携し、事業を実施した。																																							
③市町村連携																																								
④相談相乗	事業所の現状や課題を把握することで、経営相談事業につなげ事業所支援を実施した。																																							
	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	194.0	総支援企業数(実績)	222.0	支援実績率	114.4%	満足率	95.0%																															
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	商工会に属する地域の女性経営者等に対して、必要な知識やスキルについて、研修を通じて底上げが図られたと思われる。地域に根差す女性経営者等になるために、令和5年度は大阪・関西万博について、開催の意義を知ってもらい、万博に向けた他社の新たな取り組みの事例紹介等を行った。また、ブロック別ワークショップでは各地域の地域資源の棚卸を行うことで、地域の新たな魅力の発見、地域外への発信の重要性を感じ、おもてなしプランといった観光ルートの開発に地域として着手する機会となった。。その結果、2025年に行われる大阪・関西万博への機運醸成につながったとともに、大阪・関西万博にかかる大阪府の関連施策を紹介することや他社の取組を知ることで新規事業に取組もうという意欲の喚起にもつながった。																																						
	代表指標	新たな取組みへの喚起になったと回答した企業割合																																						
	数値目標	70%	実績数値	81.4%	目標達成度	116.3%																																		
成果の代表事例	大阪・関西万博について改めて知る機会となり、2025年に向けて、大阪府外からの訪問客を対象に、自社として、地域として、新たなビジネスチャンスに対応する準備にとりかかることができた。																																							

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	令和5年度はブロック研修会については対面開催した。2025年大阪・関西万博に向け、地域の魅力について再確認でき、それを府外に発信し、より商工会地域への人流獲得を目指し、令和6年度も2025年大阪・関西万博に向けた準備という内容で開催する。特に、開発に着手できた観光ルートについては、随時ブラッシュアップの支援を行い、ブロック別研修会では実際に訪れた方に対して迎える側としてのシミュレーションを行うワークショップ等を実施し、2025年に向けて支援していきたい。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

実績/達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	96.0	支援企業数(実績)	113.0	支援実績率	117.7%	満足率	92.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	大阪・関西万博開催に向け、理解が進み、女性経営者等が新規事業に取り組む意欲をもつことにより、資質向上・事業力向上を図る機会となった。							
		指標	新たな取組みへの喚起になったと回答した企業割合						
		数値目標	70%	実績数値	81.4%	目標達成度	116.3%		
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	98.0	支援企業数(実績)	109.0	支援実績率	111.2%	満足率	98.2%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	大阪・関西万博開催に向け、女性経営者等が観光ルート開発、商品開発、体験開発等について知り、資質向上を図る機会となった。							
		指標	万博に向けて開発に取り組みたくなると回答した企業割合						
		数値目標	70%	実績数値	90.8%	目標達成度	129.7%		
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		事業継続計画(BCP)策定支援事業							
想定する実施期間		平成24 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>地震や台風、豪雨などの自然災害や、新型コロナウイルスをはじめとした感染症、サイバー攻撃などのリスクに直面するなか、企業には事業資産への影響を最小限にとどめ、事業の継続や早期の復旧が求められている。そのため、さまざまなリスクに対する企業活動への影響を想定し、発生後の対応措置などを事前に準備しておくことは、事業の継続のみならず企業価値の維持・向上の観点からも重要となっている。</p> <p>防災・減災の重要性は増している中、依然として中小企業における事業継続計画(以下、BCP)の策定率は低く、当会では商工会・商工会議所と連携し、大阪府内の経営者にBCP取り組みの必要性を説いていき、BCPの策定を進めていく。</p> <p>また、ただBCPを策定するだけで運用をしなければ、BCPは形骸化したものとなるので、ブラッシュアップ支援を行い、今後は事業継続マネジメント(以下、BCM)について、普及・啓蒙をしていく必要がある。</p>							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内のBCP未策定の中小・小規模企業。および、作成済み文書の成熟度の向上や想定リスクの拡張のための文書更新、演習(実働や机上)、レジリエンス認証取得準備支援を望む中小・小規模企業。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>下記①～⑥は企業を訪問、企業のBCP策定、BCM経営導入を支援する。WEB会議システムでのオンライン支援の場合もある。</p> <p>①【簡易版】事業継続計画(BCP)策定支援 Aコース 2回訪問 事業継続計画書、初動・復旧対応手順書の作成など簡易版のBCPの策定を支援した。</p> <p>②【詳細版】事業継続計画(BCP)策定支援 Bコース 4回訪問 事業継続計画書、初動・復旧対応手順書ならびに事業継続方針等の作成など本格的な策定を支援した。</p> <p>③事業継続計画拡充支援(ブラッシュアップ) Cコース 2回訪問 策定済みBCPのブラッシュアップ、訓練の実施に向けた準備を支援した。</p> <p>④事業継続計画拡充支援(レジリエンス認証取得準備) Dコース 3回訪問 内閣官房長官国土強靱化推進室が制定した「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」に基づくレジリエンス認証取得のために必要な申請手続きについて支援した。</p> <p>⑤事業継続計画拡充支援(新型インフルエンザ等感染症対応) Eコース 2回訪問 新型感染症の予防対策・感染者対策・復旧対応に重点を置いたマニュアルの策定を支援した。</p> <p>⑥事業継続計画拡充支援(大規模イベント対策) Fコース 2回訪問 大規模イベント開催対策に重点を置いたマニュアルの策定を支援した。</p> <p>⑦超簡易版これだけはシート(自然災害版)の策定支援を実施 大阪府が作成した超簡易版これだけはシート(自然災害版)の策定を支援した。</p> <p>⑧サイバーセキュリティ対策セミナー 日時：11月30日(木)14時～16時 場所：大阪商工会議所 402会議室 配信(見逃し対象)：12月4日(月)～17日(日) 多様化するサイバー攻撃の脅威に関する説明から、サイバーセキュリティについての最新情報、IT-BCPの基礎知識の説明を現地開催とライブ配信を併用し実施した。</p>							
		<p><事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td>府施策連携商-14 BCP・BCMの普及促進及び策定支援 大阪府経営支援課経営革新グループと連携し、BCPの啓発並びに策定・見直し、訓練、レジリエンス認証の取得準備支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td>府内商工会・商工会議所と連携し、BCP策定支援制度の啓発活動(BCP策定支援制度チラシの配布等)及び簡易版を中心としたBCPの策定支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td></td> </tr> </table>	①府施策連携	府施策連携商-14 BCP・BCMの普及促進及び策定支援 大阪府経営支援課経営革新グループと連携し、BCPの啓発並びに策定・見直し、訓練、レジリエンス認証の取得準備支援を行った。	②広域連携	府内商工会・商工会議所と連携し、BCP策定支援制度の啓発活動(BCP策定支援制度チラシの配布等)及び簡易版を中心としたBCPの策定支援を行った。	③市町村連携		④相談相乗
①府施策連携	府施策連携商-14 BCP・BCMの普及促進及び策定支援 大阪府経営支援課経営革新グループと連携し、BCPの啓発並びに策定・見直し、訓練、レジリエンス認証の取得準備支援を行った。								
②広域連携	府内商工会・商工会議所と連携し、BCP策定支援制度の啓発活動(BCP策定支援制度チラシの配布等)及び簡易版を中心としたBCPの策定支援を行った。								
③市町村連携									
④相談相乗									

	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	228.0	総支援企業数(実績)	207.5	支援実績率	91.0%	満足率	96.9%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>BCPの策定だけでなく、運用・改善・成熟のブラッシュアップに取り組む事業者が多くCコースは昨年度実績および計画値を過達した。その中では、社内での教育、策定済みBCPの周知や訓練の実施に苦勞しているという声が多くあったので、その点についても手厚く支援を行った。</p> <p>①【簡易版】BCP策定支援 Aコース 36社 事業継続計画書、初動・復旧対応手順書新たに簡易版BCPを策定した。</p> <p>②【詳細版】BCP策定支援 Bコース 5社 事業継続計画書、初動・復旧対応手順書ならびに事業継続方針等を作成した</p> <p>③拡充支援(ブラッシュアップ) Cコース 54.5社 策定済みBCPのブラッシュアップ、あるいは訓練実施の準備物資料の作成や訓練を実際に実施した。</p> <p>④拡充支援(レジリエンス認証取得準備) Dコース 3社 事業継続力強化計画認定制度の認定資料を作成あるいは申請を準備した。</p> <p>⑤拡充支援(新型インフルエンザ等感染症対応) Eコース 21.5社 新型コロナウイルスの感染状況は落ち着いたが、依然未策定の事業者は多く、感染症対策の計画を策定することができた。</p> <p>⑥拡充支援(大規模イベント対策) Fコース 1.5社 大阪・関西万博への対策を具体的に考える機会となった。</p> <p>⑦超簡易版これだけはシート(自然災害版)策定支援 52社 超簡易版これだけはシートの策定により、BCPについて考えるきっかけとなった。</p> <p>⑧サイバーセキュリティ対策セミナー 34社 事業継続と情報セキュリティの関連の理解、IT-BCPのポイント、情報セキュリティの10大脅威などについて理解を進め、サイバーセキュリティ対策、IT-BCP策定へ取り組む機会となった。</p>							
	代表指標	<ul style="list-style-type: none"> ・事業継続計画(簡易版を含む)を策定した企業割合 ・新型感染症対応マニュアルを策定した企業割合 ・策定したBCPのブラッシュアップをした企業割合 							
	数値目標	100%	実績数値	100.0%	目標達成度	100.0%			
	成果の代表事例	<p>支援コースを利用された事業者が、各部署のリーダー、従業員を多く巻き込み、BCP文書の策定、机上や実働の訓練へと成熟度をあげられている。重要業務の選定・優先順位づけ等の文書作成、訓練への参加・課題抽出と改善の活動、従業員への教育などがスムーズに進み、その結果成熟度が向上している。文書策定着手時から全社的な活動として開始される企業は多くはないが、支援の対話を通じ他社の成功事例の共有などにより、各企業の動機付けを高めるきっかけ、気づきを導き出すことができています。</p>							
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>Aコースの簡易版の作成に新たに着手、およびCコースのブラッシュアップや訓練に継続的に取り組む事業者が増え、昨年度実績および計画値を過達した。</p> <p>簡易版・詳細版の普遍的なBCPの策定・成熟向上支援に加え、Cコースの中で行っていた訓練準備や実施を新たなコースとして追加するとともに、机上訓練の集合型ワークショップを追加する。さらに本年度は大阪・関西万博の認識、およびその事業への影響への関心も高まると思われる、予測されるサイバー攻撃対策を動機付けるIT BCPのセミナーの引き続いての開催、大規模イベントや感染症対策など時期に応じた支援を提供していく。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

実績/達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	30.0	支援企業数(実績)	36.0	支援実績率	120.0%	満足率	90.6%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	簡易版のBCPを策定し、自社の課題認識、影響度分析で脅威を把握し、緊急時に事業の継続・早期復旧、顧客の信用・従業員の雇用を維持しようとする企業を創出した。							
		指標	簡易版のBCPを策定した企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100%	目標達成度	100.0%		
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績/達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	25.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	BCPを策定し、自社の課題認識、影響度分析で脅威を把握し、緊急時に事業の継続・早期復旧、顧客の信用・従業員の雇用を維持しようとする企業を創出した。							
		指標	BCPを策定した企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100%	目標達成度	100.0%		
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績/達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	30.0	支援企業数(実績)	54.5	支援実績率	181.7%	満足率	98.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	BCPの定期的なブラッシュアップの必要性を理解し、また発動演習に着手する企業を創出した。							
		指標	策定済みのBCPをブラッシュアップ、またBCPの発動演習を行った企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100%	目標達成度	100.0%		
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績/達成度④	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	3.0	支援企業数(実績)	3.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	レジリエンス認証制度の概要を理解し、申請書の作成に着手する企業を創出した。							
		指標	レジリエンス認証を取得した企業数						
		数値目標	2	実績数値	0	目標達成度	0.0%		
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績/達成度⑤	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	15.0	支援企業数(実績)	21.5	支援実績率	143.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	新型コロナウイルスの対策について理解し、マニュアルの策定に着手する企業を創出した。							
		指標	新型コロナウイルス対応マニュアルを策定した企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100%	目標達成度	100.0%		
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			
実績/達成度⑥	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	1.5	支援実績率	7.5%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	大規模イベントの開催への対策を理解し、マニュアルの策定に着手する企業を創出した。							
		指標	大規模イベントによるリスクを把握し、既存のBCPを拡充できた企業割合						
		数値目標	100%	実績数値	100%	目標達成度	100.0%		
その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度			

実績／達成度⑦	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	70.0	支援企業数(実績)	52.0	支援実績率	74.3%	満足率	98.0%	
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	BCPの必要性を実感されるとともに、「簡易版BCP」に取り組む企業を創出した。								
		指標	「これだけは！」シートをおおむね作成した企業割合							
		数値目標	100%	実績数値	100%	目標達成度	100.0%			
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績／達成度⑧	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	40.0	支援企業数(実績)	34.0	支援実績率	85.0%	満足率	97.0%	
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	サイバーセキュリティに関する脅威の把握、対策方法を理解する企業を創出した。								
		指標	サイバーセキュリティに関する取組みへの意欲が高まった企業割合							
		数値目標	70%	実績数値	91%	目標達成度	130.0%			
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		経営トピックセミナー配信事業
想定する実施期間		令和3 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>配信（YouTube配信含む）にてセミナーを開催する事により、商工会地域の事業者の、地域外（大阪市内など）開催のセミナー参加の時間・距離の障壁を解消し、経営力向上に寄与するアクションとそれらを動機付ける機会を増やす。</p> <p>新しいトピックの情報を得る障壁を下げる事により、事業者にとり新たな取り組みへの機会の喪失、競争力の弱体化等を回避できる。</p> <p>また、商工会の会議室等にて視聴する機会も提供することにより経営指導員との接点を増やし、セミナー後の個別支援を円滑に進められる様にする。</p> <p>配信にて開催されるセミナーが従前より増えたため、今年度はより商工会単独では集客難度が高いトピックを選定、開催する。</p>
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内の中小企業・小規模事業者
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>以下5テーマを、会場参加、あるいは商工会や事業者事業所にて中継または後日オンデマンド動画配信を視聴する方式にて実施。</p> <p>①万博商談もずやんモールの活用方法 日時：7月10日（月）14時～16時 場所：大阪商工会議所 2号会議室 配信：7月14日（金）～3月24日（日）</p> <p>経営革新に取り組もうとする中小・小規模事業者を対象に、制度や支援策、計画策定方法について、および経営革新計画承認企業の事例（1社）についてのセミナーを実施。</p> <p>②経営革新 日時：8月4日（金）14時～16時 場所：大阪商工会議所 502会議室 配信：8月9日（水）～3月24日（日）</p> <p>大阪府事業承継・引継ぎ支援センターの支援内容の紹介、親族内承継・第三者承継・スモールM&Aの3手法とメリットデメリットの紹介、よくある課題と解決の方向性を例示、第三者承継の事例の承継、経営者保証解除の支援の内容と進め方について紹介するセミナーを実施。</p> <p>③学びなおし・スキルアップと人材募集・定着 日時：9月13日（水）14時～16時 場所：大阪商工会議所 402B会議室 配信：9月15日（金）～3月24日（日）</p> <p>越境ECの市場、コロナ禍・円安下での拡大など市場機会の変化、EC販路利用時の注意点など前提となる情報を紹介。さらに、一般的なEC開始時の課題、地域市場ごとの特徴、ECサイト選択肢・事業者立地国の使い分け、推奨するECサイトなど具体的な情報を説明。</p> <p>④脱炭素アクションの実践方法と効果 日時：10月5日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 501会議室 配信：10月10日（火）～3月24日（日）</p> <p>中小・小規模事業者の求人チャネルの全体像などデータの紹介、および主となるハローワークの求人票の各項目の書き方のポイントを紹介、またミニワークショップで紹介内容の実践を実施</p> <p>⑤IT時代のプロモーションとプレスリリース 日時：10月26日（木）14時～16時 場所：大阪商工会議所 2号会議室 配信：10月30日（月）～3月24日（日）</p> <p>これまでプレスリリースをしたことがない事業者を対象に、マーケティング戦略やプレスリリースの基本について学び、プレスリリースを活用した情報発信力や売上の向上に取り組めるような内容のセミナーを実施。</p>

		<p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p>							
		①府施策連携	<p>①万博商談もずやんモール：「商-11 万博関連事業受注者登録システムへの登録促進」府経営支援課企画調整グループと連携し、企画段階より協議しセミナーを開催。万博商談もずやんモールの活用について紹介</p> <p>②経営革新：「商-15 経営革新の支援」府経営支援課経営革新グループと連携し、企画段階より協議しセミナーを開催。経営革新制度の活用について紹介</p> <p>③学びなおし・スキルアップ：「労-15 長期求職（離職）者支援」雇用推進室就業促進課と連携し、企画段階より協議しセミナーを開催。人材育成支援事業補助金の活用について紹介</p> <p>④脱炭素アクション：「商-10 脱炭素経営へ向けた取組み支援」府おおさかスマートエネルギーセンターと連携し、企画段階より協議しセミナーを開催。脱炭素促進の制度の活用について紹介</p> <p>⑤プロモーションとプレスリリース：「商-19 デザイン、マーケティング、コンテンツ等の活用による、地域中小企業支援事業」府経営支援課経営革新グループ、大阪産業局経営支援チームデザイン活用支援担当と連携、ホームページ、デザイン無料診断の活用について紹介</p>						
		②広域連携	大阪府内16商工会、茨木商工会議所と連携、当日の会場参加・配信、アーカイブ動画の後日オンデマンド配信を実施。						
		③市町村連携							
		④相談相乗	セミナー実施後に更なる支援として相談を行い各事業所の課題解決につなげた。						
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	349.0	総支援企業数(実績)	263.0	支援実績率	75.4%	満足率	93.9%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>①万博商談もずやんモールの活用方法 56社 大阪・関西万博の事業の概要、および発生するビジネス機会を取り込むための万博もずやんモールの概要について理解するとともに、具体的な利用プロセスについて知る機会となった。</p> <p>②経営革新 46社 大阪府の経営革新承認制度について理解をするとともに、新分野への進出等の新たな顧客等の獲得と売上向上につながる事業計画作成に取り組む機会となった。</p> <p>③学びなおし・スキルアップと人材募集・定着 57社 大阪府の人材育成支援の制度について理解をするとともに、勤労者の学び直し・スキルアップの現状、募集・育成・定着のためのフォローなど各プロセスでの具体的なアクションへの理解が進み、それらに取り組む機会となった。</p> <p>④脱炭素アクションの実践方法と効果 38社 大阪府のカーボンニュートラル関連施策について理解をするとともに、「省エネ」への言い換えや、エネルギーごとの消費量計測・数値の見える化による抽象的概念から具体的な脱炭素活動とは何かの理解、業種・機器ごとの具体的なアクションへの理解が進み、それらに取り組む機会となった。</p> <p>⑤IT時代のプロモーションとプレスリリース 66社 大阪産業局のデザイン活用支援について理解をするとともに、マーケティングの基本や戦略、プレスリリースの基本について学び、プレスリリースの作成にについて必要なことを知り、売上向上へ取り組む機会となった。</p>							
		代表指標	セミナーテーマに対する理解および意識の高まった企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	92.0%	目標達成度	131.4%		
		成果の代表事例	経営革新セミナーを受講された、変革活動の計画を検討する動機が首脳陣の多忙さゆえ低かった事業者が、現状の問題現象、事業環境変化の見立ての首脳陣全体での共有を契機に、課題の深掘り、解決方向性、マイルストーン設定の検討開始へステージを進められた。						
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度			
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	<p>様々な課題を抱える事業者がテーマにあったセミナーを受講することで、課題解決につながった。</p> <p>セミナーが配信にて実施されることが通常となり、場所・日時限定での集客難度が増し、現地会場、商工会会議室等での中継配信への参加者数が減少している。</p> <p>現地や中継配信での日時限定の形態から、現地開催日時後の機会として提供していた収録動画のオンデマンド配信のみの形態へ変更し、配信期間の長期化、メールマガジン、セミナー告知ウェブサイトなどによる期間中の追加の告知にて事業者の受講を喚起する。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

実績/達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	78.0	支援企業数(実績)	56.0	支援実績率	71.8%	満足率	96.4%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	「万博関連事業受注者登録システム」の利活用が事業拡大の機会と理解し、その登録・利用の条件を理解し、システムの利用・事業者・品目登録の動機付けが高まった。							
		指標	「万博関連事業受注者登録システム」の利活用が事業拡大の機会であること、その登録・利用の条件を理解し、システム利用の動機付けが高まった企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	92.9%	目標達成度	132.7%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	68.0	支援企業数(実績)	46.0	支援実績率	67.6%	満足率	89.1%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	大阪府の経営革新承認制度について理解をするとともに、新分野への進出等の新たな顧客等の獲得と売上向上につながる事業計画作成に取り組む動機付けが高まった。							
		指標	経営革新に対する理解および意識が高まった企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	87%	目標達成度	124.3%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	65.0	支援企業数(実績)	57.0	支援実績率	87.7%	満足率	94.7%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	大阪府の「資格取得等人材育成支援補助金」、「研修計画補助」、WEB就活支援特設HP「にてあう」など、スキル保有人材の確保や、従業員のリスキリングに関する府・国の施策を理解し、人材の確保・定着に利活用できるよう理解が進み、着手の動機付けが高まった。個人の成長やスキルアップを応援し機会を提供することや、従業員が成長を実感できることなどが、人材確保・定着を高める、組織の魅力の一つであることの理解や、人材の確保・定着に利活用する動機付けが高まった。							
		指標	府・国の支援策などや、リスキリングの提供による事業所の魅力の向上などに対する理解、および意識が高まった企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	93.0%	目標達成度	132.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度④	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	51.0	支援企業数(実績)	38.0	支援実績率	74.5%	満足率	89.5%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	脱炭素経営の概要、および現実的な具体的なアクションを理解し、取り組む動機付けが高まった。							
		指標	脱炭素経営の概要、および現実的な具体的なアクションを理解し、取り組む動機付けが高まった企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	89.5%	目標達成度	127.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度⑤	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	87.0	支援企業数(実績)	66.0	支援実績率	75.9%	満足率	97.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	マーケティング戦略やプレスリリースの基本について学び、プレスリリースの作成に必要不可欠なことを知り、売上向上へ取り組む機会となった。							
		指標	お客様づくりのコミュニケーションや広報に対する理解および意識の高まった企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	95.5%	目標達成度	136.4%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		事業計画作成・実施支援事業						
想定する実施期間		令和4 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること						
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	コロナの影響を受けた中小・小規模事業者の経営力向上を図るため、事業計画作成支援並びに立案した計画の実施支援を行い支援企業の経営力向上を図り、大阪府内の中小・小規模事業者の価値の維持・向上を目指す。						
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内の中小企業・小規模事業者						
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	①事業計画作成セミナー 日時：5月22日（月）14時～16時 場所：大阪商工会議所 401A会議室、 配信：5月26日（金）～6月30日（日） 会場参加、または商工会や事業者事業所にて中継あるいは後日オンデマンド動画配信を視聴する方式にて実施。 事業計画策定の必要性、計画書の内容、手順を説明した。 大阪府「新事業支援Vチャレンジ」事業のチラシとともに、大阪産業局開催のセミナーの日程を紹介した。						
		②事業計画作成と実施に向けた支援（ハンズオン支援） 7月から12月にかけて、セミナーの受講者や個別に相談があった事業者のうち、事業計画の必要性を考え、取り組みを希望する中小・小規模事業者に対し事業計画作成と実施に向け支援した。						
		③事業計画作成の事例・知見共有セミナー（収録動画を配信） 配信：12月11日（月）～3月24日（日）（収録：11月24日（月） 事業者事務所にて） 商工会や事業者事業所にてオンデマンド動画配信を視聴する方式にて実施した。 大阪府商工会連合会の支援により、本年に事業計画を作成した事業者の事例を、事業者、商工会経営指導員、専門家へのインタビュー形式にて紹介した。 事業者が実現したかった事、困りごとと専門家の支援の内容を具体的な事例で紹介、支援団体および専門家の支援の内容を具体的に理解いただけるよう事業者本人の言葉で説明する内容とした。 最後に、専門家より、事業計画を作成するメリット、作成する上でのポイントを説明し、具体事例とともに、事業計画作成のメリット、ポイントを理解いただけるよう説明した。						
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>						
	①府施策連携	「商-13新事業展開テイクオフ支援」 府経営支援課経営革新グループと連携し、企画段階より協議しセミナーを開催。チラシの配布による大阪産業局の実施する「セミナー&ワークショップ」セミナーと事業の広報を実施、大阪産業局と相互にセミナーの日時を案内。						
②広域連携	大阪府内16商工会、豊中商工会議所、大東商工会議所と連携、当日の会場参加・配信、アーカイブ動画の後日オンデマンド配信を実施。							
③市町村連携								
④相談相乗	セミナー実施後に更なる支援として相談を行い各事業所の課題解決につなげた。							
計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	168.0	総支援企業数(実績)	138.0	支援実績率	82.1%	満足率	97.8%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	①事業計画作成セミナー 67社 現状とありたい姿の対比する考え方を伝える事により、現状の課題を考える機会となった。事業計画策定の必要性、項目・構成・内容、作成のポイントの理解がすすみ、作成の意欲が高まった。						
		②事業計画作成と実施に向けた支援（ハンズオン支援） 24社 自社の資産・強み・弱み分析などや、それらより実現可能な売上目標設定、費用低減策を計画文書化できた。また、具体的な作業と日程とを定義した活動計画を作成、実行できた。						
		③事業計画作成の事例・知見共有セミナー 47社 本年に事業計画を作成した事業者の事例にて、事業者が実現したかった事、お困りごとと専門家の支援の内容を具体的な事例で紹介することにより、事業計画の必要性、作成の意欲が高まった。支援団体および専門家の支援の内容を具体的に理解いただけた。						
	代表指標	各種施策・支援策の理解、及び事業計画作成の動機付けが高まった企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	89.0%	目標達成度	127.1%		

	成果の代表事例	事業計画作成のセミナーを受講された事業者が、事業計画を作成することにより、事業の現状を把握、将来の計画を見える化・具体化し、精査した計画を作成することができ、補助金を申請、採択された。その採択により負担の少ない事業計画を作成でき、事業を円滑に実施できている。					
	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	事業計画作成セミナーにより、事業の計画立案および経営管理のポイント、さらに補助金申請などに必要な事項との関連性ともに、そもそもの計画の重要性の認識向上と、作成の動機づけを高められた。また、事例共有セミナーにより、自身の言葉で作成した計画を団体の支援により計画書へ紡ぎあげていける事の理解を進められた。また、事業計画作成を支援できた。 令和6年度は現地開催日後の機会として提供していた収録動画のオンデマンド配信の期間の長期化、メールマガジン、セミナー告知ウェブサイトなどによる期間中の追加の告知にて、事業者の受講をより喚起する。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

実績/達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	78.0	支援企業数(実績)	67.0	支援実績率	85.9%	満足率	97.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	事業計画策定の必要性、項目・構成・内容、作成のポイントの理解を促進し、作成を動機づけた。現状とありたい姿の対比する考え方を伝える事により、現状の課題を考える機会となった。							
		指標	各種施策・支援策の理解、及び事業計画作成の動機付けが高まった企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	89%	目標達成度	127.1%		
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	24.0	支援企業数(実績)	24.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	自社の資産・強み・弱み分析などや、それらより実現可能な売上目標設定、費用低減策を計画文書化できた。また、具体的な作業と日程とを定義した活動計画を作成、実行できた。							
		指標	事業計画を作成し、実行した企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	66	支援企業数(実績)	47.0	支援実績率	71.2%	満足率	97.9%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	本年に事業計画を作成した事業者の事例にて、事業者が実現したかった事、お困りごとと専門家の支援の内容を具体的な事例で紹介することにより、事業計画の必要性、作成の意欲が高まった。							
		指標	各種施策・支援策の理解、及び事業計画作成の動機付けが高まった企業の割合						
		数値目標	70%	実績数値	91.5%	目標達成度	130.7%		
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		地域資源販路開拓支援事業							
想定する実施期間		令和5 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>令和7年に開催される大阪万博は大阪府内の名産品や文化を国内外にアピールする絶好の機会である。そこで、大阪府内の中小・小規模事業者に対し、万博実施に向けた自社商品等のブランド化を推進することで、将来的に販路の開拓を実現する。</p> <p>また、すでに一部の大阪府内の商工会地域では、単独で自治体と連携するなどし地場産業の振興や名産品のブランド化に取り組んでいるが、情報の発信力としては市町村単位に限られ、広報についても限定的な効果となっている。</p> <p>本事業ではこの商工会地域事業者のブランド化商品等を取りまとめ、広報を統一することで費用対効果の向上及び観光客や消費者等に対する訴求力を向上させることを目的とする。</p>							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内商工会及び希望する商工会議所並びに地域ブランドの活用に取り組む企業							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>①地域ブランド化に取り組む事業者の掘り起こしおよび交流会の実施 令和7年に実施される2025年大阪・関西万博までの3年間のうち、初年度である令和5年度は地域ブランドを設定していない地域の地域資源を活用した商品の開発、観光資源の開拓の啓発を行う。すでにブランド化を推進しようとする地域ブランド商品や地域資源を活用した商品づくりを行っている事業者同士の交流会を実施することで、2025年大阪・関西万博に向けて広報力、訴求力の向上に意識を高めた。</p> <p>合わせて、「万博関連事業受注者登録システム」の周知・登録推進も実施した。 【セミナー・交流会実施】「大阪・関西万博に向けて、観光DXで売上UPを目指すセミナー」 令和5年11月27日開催 参加事業者：23者 ・講演①「ここにあるじゃないか！地域資源!!」・講演②「TXJ活用による観光DXの取組」 ・事業者交流会</p> <p>②大阪府内の地域ブランド、地域資源を活用した商品についての集約した媒体への掲載支援 商工会等地域事業者のブランド化商品等を取りまとめ、広報力の高い媒体への掲載を行った。媒体掲載にあたり、より魅力発信ができるようにハンズオン支援を行った。</p> <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p>							
		①府施策連携	経営支援課と連携し事業を実施する。						
		②広域連携	大阪府内商工会等と連携して事業を実施する。商工会等が事業者に対して資料に基づいて説明し参加を呼びかける。						
	③市町村連携	市町村等と広報等で連携する。							
	④相談相乗								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	48.0	総支援企業数(実績)	46.0	支援実績率	95.8%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>万博需要を取り込むには、既存の販売方法だけでなく観光業の考え方を取り入れ、観光客のニーズの捉え方や他の事業者と連携した地域全体としての活性化が必要であることが理解していただいた。地域ブランドを設定していない地域について地域資源を活用した商品の開発や観光資源の開拓に前向きに取り組む事業者を増加させ、商品力の強化・広告宣伝効果を向上させることが出来た。</p>							
		代表指標	問い合わせ件数の増加した企業割合						
		95.30%	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%		
	成果の代表事例	<p>旅行代理店を創業しようとする方から、WEBで広告や予約ができるようにしたいとの相談があり、本事業のセミナーに参加していただいた。観光業に対する考え方やTXJシステムの有効性を理解していただいた上で、TXJシステムを導入していただいた。結果、WEB活用による販売促進活動を展開し売上向上につながった。</p>							
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>旅行業のみならず、飲食店や小売業など個人相手の事業は、観光業のノウハウを取り入れた事業展開を行うことが、売上向上に有効であることを説明した。</p> <p>また、広告・販売においてあまりWEB利用に取り組んでおられなかった事業者様に、WEB広告・販売システムの利用を一層推進し、効果的な事業展開を行っていただいた。</p> <p>今後も万博需要等を取り込むため、事業者様に積極的なWEB活用に取り組むように呼びかけを行う。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	23.0	支援企業数(実績)	23.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%	
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	2025年大阪・関西万博に向けて発信力強化について意識が高まり、広報力、訴求力向上に積極的に取り組む。								
		指標	2025年大阪・関西万博に向けて積極的な広報への意欲が高まった企業割合							
		数値目標	80%	実績数値	91.3%	目標達成度	114.1%			
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	23.0	支援実績率	92.0%	満足率	100.0%	
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	専門家による媒体宣伝用の素材を制作することで、広告効果が増加し、商品等の問い合わせが増加する。								
		指標	問い合わせ件数の増加した企業割合							
		数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%			
	その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		小規模事業者の継業支援事業						
想定する実施期間		令和5年度～令和5年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること						
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	第三者承継は自分には関係ないと思っている小規模事業者にも有効な事業承継手法ということを啓発することを目的とし、イベント登壇事業者（事業譲渡側）には後継者の確保の機会を提供し、参加者（後継者不在事業者等）には第三者による事業承継を考えるきっかけにもらう。また、新規事業や既存事業の拡大等の事業再構築を考える企業や、既存事業を引き継ぐ形で創業したい創業者にマッチングを提供することで、大阪府内での事業承継、特に第三者承継を推進するとともに地域経済の発展・雇用の維持、拡大を目指す。						
	支援する対象 (業種・事業所数等)	譲渡側：事業承継を検討しており後継者を確保したい事業者、第三者による事業承継について興味がある事業者等 譲受側：承継により新規事業や既存事業の拡大を考えている事業者、既存事業を引き継ぐ形で創業検討者等						
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	①ハンズオン支援 後継者不在の経営者へのマッチングイベントへの登壇に向け、第三者に向けた魅力発信のための支援を実施した。事業承継を検討しており後継者を確保したい事業者 5社 ②マッチングイベント（オープンネーム 後継者募集イベント） 令和5年9月28日（木） 本イベントは日本政策金融公庫、大阪府事業承継・引継ぎ支援センターと共催し、双方向型のオンラインイベントで実施した。承継希望先が実名（オープンネーム）で登壇し、後継者を募集している事業者本人が映像などを交えて事業内容を紹介した。事業者本人への質問も可能とし、マッチング希望者との個別相談会も実施した。後日においても登壇事業者とマッチングが可能なようにマッチングサービスも紹介し、あわせて日本政策金融公庫や事業承継・引継ぎ支援センター等の事業承継施策について情報提供を行った。 第三者による事業承継について興味がある事業者、承継により新規事業や既存事業の拡大を考えている事業者、既存事業を引き継ぐ形で創業検討者等 86社（大阪府のみ、全体では101社）						
	<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>							
	①府施策連携	大阪府 経営支援課と連携して事業を実施した。						
	②広域連携	大阪府内16商工会と連携し、イベント登壇者およびイベント参加者の掘り起こしを行った。						
③市町村連携								
④相談相乗	イベント後に相談事業につなげ事業所支援を継続的に実施した。							
計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	84.0	総支援企業数(実績)	91.0	支援実績率	108.3%	満足率	86.8%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	大阪府内の地域経済発展や雇用維持、拡大のためには、廃業することなく円滑な事業承継がなされることが必須である。特に小規模事業者の後継者不在という課題に対して、第三者承継という手法の啓発が必要となっている。また、第三者承継は、事業譲渡側の事業存続ということだけでなく、譲受側にとっては、他社の経営資源を活用した新たな事業展開等により生産性が向上するという事業再構築になり、引継ぎ型創業は創業時のリスクを軽減した状態からの事業開始が可能となり開業率向上につながるなど有効な手段にもなっている。今回この事業を実施したことで、登壇企業の後継者不在の経営者については第三者承継に向けて積極的に取り組もうという意識が高まり、マッチングサービスに登録する等、第三者承継に向けて後継者の募集に取組むことができた。マッチングイベントでは、後継者候補と出会い、事業承継のマッチングへ一歩踏み出すことができた。マッチングイベント参加の企業には第三者承継について啓発を行えたとともに、新規事業や既存事業の拡大等の事業再構築を考える企業や、既存事業を引き継ぐ形で創業したい創業者にマッチングを検討してもらえる機会となった。						
	代表指標	第三者承継に向けて後継者の募集を開始した事業者数						
	数値目標	4社	実績数値	5社	目標達成度	125.0%		
成果の代表事例	登壇企業の一社については、このイベントをきっかけに、後継者候補が現経営者のもとで技術を習得しているところである。							

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	令和6年度はマッチングイベントは開催しないが、経営トピック配信事業のなかで事業承継に関する事例紹介や施策紹介を行う。また、大阪府事業承継・引継ぎ支援センターと連携をとりながら、第三者承継を含む事業承継支援を引き続き行っていく。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

実績/達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	4.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	125.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	第三者承継について積極的に取り組もうという意識が高まり、マッチングイベントでは、後継者候補と出会い、事業承継のマッチングの段階に進むことができた。							
		指標	第三者承継に向けて後継者の募集を開始した事業者数						
	数値目標	4	実績数値	5	目標達成度	125.0%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	80.0	支援企業数(実績)	86.0	支援実績率	107.5%	満足率	86.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	譲渡側企業については第三者承継について考える機会となり、引継ぎたい企業にとっては事業承継による事業再構築や創業を考える機会となった。							
		指標	第三承継を考えるきっかけになった事業者/事業承継による事業再構築や創業を考えるきっかけになった事業者の参加者割合						
	数値目標	50%	実績数値	88.4%	目標達成度	176.8%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		経営指導員OJT事業								
想定する実施期間		R3 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	大阪府内全ての商工会の経営指導員の経営支援（経営革新、事業承継、DX、人材確保等支援等）能力向上のためにOJTを実施し、多様化、高度化する大阪の中小企業からのあらゆる経営相談に対応できる人材育成を目的とする。 新任経営指導員等OJT対象者のコミュニケーション能力の向上（苦手分野の克服、支援経験の蓄積）、全経営指導員の特定分野の支援能力の向上（高度支援の蓄積）を目的とする。 ※OJTとは、「On the Job Training」の略称で、実際の仕事を通じて業務を教え、知識、技術などを身に付けさせる教育方法								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	大阪府内全ての商工会に実施し、結果、大阪府内の中小企業・小規模事業者が支援を享受できる対象となる。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	4月当初から開始し、前年度の事業の進捗状況の確認を行い、経営相談、創業支援、事業計画作成支援、事業継続計画(BCP)策定支援等を重点支援として実施し、年度内に終了した。 <事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>								
		①府施策連携								
		②広域連携								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	106.0	総支援企業数(実績)	113.0	支援実績率	106.6%	満足率	100.0%	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	「ヒト」の部分の人材育成に注力し、商工会の経営指導員にOJTを実施した。 事業終了時には対象経営指導員別目標設定・評価シート等をもとに事業実施前と事業実施後での程度支援能力が上がったかを評価。 創業支援、事業計画策定支援、事業承継等を重点支援として行った。□ OJT支援は当会職員で実施し、中小企業診断士等の専門家の派遣も実施した。								
	成果の代表事例	大阪府内の経営指導員の経営支援スキルが向上し、相談者からの経営相談、事業計画作成支援を実施し、結果、大阪府内の中小企業・小規模事業者の経営が改善された。								
	その他目標値の実績	目標値(計画)	16	目標値(実績)	16	目標達成度	100.0%			
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	当会職員の派遣が重点となり実施した。専門家等の派遣については昨年度よりは増加した。来年度については、さらに経営指導員OB、専門家等の活用を増やしていく。								

大阪府商工会連合会

事業名		商工会等の支援機能強化支援事業							
想定する実施期間		令和5 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	大阪府内商工会等の支援機能の強化に向けて必要となる、各組織内の制度の見直しや、事業者支援計画の策定支援、地域間での連携に向けた取り組み等を大阪府商工会連合会が主体となって推進することにより、災害をはじめとした緊急時の支援機能の早期復旧、支援の継続はもとより、平時の支援機能の強化を図る。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	支援を必要とする大阪府内の商工会並びに希望する商工会議所							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	【事業継続力強化支援】【地域間連携による支援体制の機能強化】							
		1. 日時:令和5年7月6日(木) 場所:熊本県商工会連合会 日時:令和5年7月7日(金) 場所:熊本市託麻商工会、旧東海大学阿蘇キャンパス 参加者数:14名 平成28年の熊本地震の経験から発災時の状況、事業者への対応等を研修 2. 日時:令和5年7月31日(月)15:00～ 場所:大阪商工会議所 5階「桜の間」 参加者数:20名 熊本県商工会連合会等視察研修についての報告と情報共有並びに各団体のBCP策定等について 3. 日時:令和5年12月21日(木)13:30～ 場所:大阪商工会議所 5階「502号」 参加者数:22名 各団体のBCP策定、サイバーセキュリティ対策検討等について 4. 日時:令和6年3月18日(月)11:00～ 場所:アークホテル大阪心斎橋 2階「孔雀の間」 参加者数:21名 今後の方針と対策について							
		<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>							
	①府施策連携								
	②広域連携								
	③市町村連携								
	④相談相乗								
事業全体の実績/目標達成度	計画に対する実績(数値)	総支援企業数(計画)	16.0	総支援企業数(実績)	16.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	令和5年7月6日から2日間現地に赴き熊本地震時の県連と商工会の対応について、状況把握と被害額調査は県連、事業所支援は商工会と役割を分けて行った。また、ワンストップ相談会の実施、グループ補助金・熊本型持続化補助金等の支援を行ったとの事。これらの具体的な内容について令和5年7月31日再度情報共有と府連、地域商工会との役割分担等について協議した。 小規模事業費補助金の申請、交付、取扱い等が大阪と異なっている部分があるので全てを参考に出来ないが災害時の現状把握方法と対応策等について活発な意見交換ができ事業継続支援について共通認識が持て支援体制強化について図れた。 同様にBCP、サイバーセキュリティについても大阪府内の中小・小規模事業者支援強化につながる協議ができた。							
	成果の代表事例	大阪府内の商工会等の支援体制を強化することで、大阪府内の中小企業・小規模事業者へ必要な支援を実施することができる。							
	その他目標値の実績	目標値(計画)	5	目標値(実績)	5	目標達成度	100.0%		
	地域間連携による支援体制構築WGの実施回数								
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	熊本の相談、指導方式は従来の方式で支援カルテ等についても同様である。大阪は小規模事業費補助金が従来の方式とは大幅に変更となっているため熊本と同様の体制を維持するのが難しいと考える。 ただ、災害時の中小・小規模事業者支援は最優先項目、課題であるので、どの様に進めて行くのが最適であるかについては今後も検討していく必要がある。							

大阪府商工会連合会

事業名		CSR普及啓発事業							
想定する実施期間		2020 年度～ 2025 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>国際化・情報化・少子高齢化の進展や社会格差の拡大・地球環境問題の深刻化にともない、企業が関わる人権課題は複雑・多様化し、人権・安全・環境を柱としたCSR経営（CSRを根幹に据えた経営）の確立が社会的な要請となっている。</p> <p>CSR（企業の社会的責任）はあらゆる組織の社会的責任（SR）に拡張され、2010年11月にISO26000（ガイダンス規格）として国際標準化された。</p> <p>また、国連では2015年にSDGs（持続可能な開発目標）が採択され、具体的な達成目標をもってCSRに取り組むことが求められるようになってきている。</p> <p>2014年度～2016年度に実施したCSR経営実態調査及び2017年度より実施しているCSR経営モデル支援事業をふまえ、CSRの普及啓発の強化とCSR経営の推進と組織支援体制の整備に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献していく。</p>							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	府内16商工会・20会議所及び府内事業所393,000社							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>CSR経営実態調査と事例集の作成をふまえ、小規模企業への普及も推進できるようにCSR経営の普及啓発に各商工会等と連携して以下の通り、取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度のCSR経営モデル支援事業の検証結果をふまえ、支援マニュアルと支援方法の改善を図りながら、今年度も各商工会等と連携して新規に5社のモデル支援に取り組んだ。 ・昨年度の支援先のCSR基本計画の具体化に向けた支援（実施計画とCSRレポートの作成）も行った。 ・昨年度、実施計画作成支援を実施した企業には、PDCAを回しながらCSR活動を継続発展できるようにマネジメントシステムの構築支援に取り組んだ。 ・昨年度、マネジメントシステム構築支援を実施した企業には、SDGsを意識して目標を見直した実施計画を作成できるようフォローアップに取り組んだ。 ・モデル支援の実施に当たってはコロナ禍は終息したものの支援先のニーズに合わせ、面談に加えオンライン・電話・メール等を使用しながら支援を行った。 ・CSR経営の普及啓発を推進するため、各商工会等でCSR経営者リーダー育成研修の実施を基本として、地域中小企業を対象にCSR経営セミナー等を開催した。 ・セミナー等の開催方法は連携先商工会等と相談しながら、参加者のニーズに合わせた形で集合形式やオンラインでのセミナー研修を行った。 ・普及啓発用冊子「CSRステップアップマニュアル」を活用し、更なる普及啓発と浸透をはかった。 ・メンタルヘルスセミナーは「メンタルヘルス困難事例において事業者が講ずべき配慮とは」や「メンタル不調を社員のための労務管理」を切り口に、これまでと異なった状況でのメンタルヘルスマネジメントの具体的な取り組み方に力をいれた講座を提供した。（手法は上記のCSR経営セミナー等と同様） ・商工会等のCSR並びにメンタルヘルス経営推進職員の育成を図り、各商工会等におけるCSR経営の普及啓発とCSR経営モデル支援の実施の円滑化およびメンタルヘルスの取り組みへの啓発意欲の向上を図った。 ・社会企業家創出、支援を目的とした社会企業塾をセミナー形式で3期開催した。 ・1月～3月にかけてCSRに関心のある企業と社会企業塾参加者を対象としたCSR先進企業とのCSR交流会「社会起業家育成事業者交流会」を実施した。受講者同士交流をすることで意欲の向上につなげ、社会課題から事業を考えることで、自身の事業の見直しを行い、CSRの普及の推進となるよう取り組んだ。 ・当連合会においてCSR経営支援マニュアルの改善とCSR経営推進の取り組みに向けて行うCSR経営推進委員会はメンバーの再選定を行い3月の開催に向け調整を行っていたが日程を調整しきれず未開催となった。 <p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td>CSR経営の推進にあたっては、テーマや課題が複雑・多様化していることから、商工会等が単独で行うには限界がある。また、推進職員の育成、推進方策の開発やその実施にあたっては商工会・商工会議所と連携して取り組む方が効率的・効果的である。</td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td></td> </tr> </table>	①府施策連携		②広域連携	CSR経営の推進にあたっては、テーマや課題が複雑・多様化していることから、商工会等が単独で行うには限界がある。また、推進職員の育成、推進方策の開発やその実施にあたっては商工会・商工会議所と連携して取り組む方が効率的・効果的である。	③市町村連携		④相談相乗
①府施策連携									
②広域連携	CSR経営の推進にあたっては、テーマや課題が複雑・多様化していることから、商工会等が単独で行うには限界がある。また、推進職員の育成、推進方策の開発やその実施にあたっては商工会・商工会議所と連携して取り組む方が効率的・効果的である。								
③市町村連携									
④相談相乗									

	計画に対する実績 (数値)	総支援企業数(計画)	1,224.0	総支援企業数(実績)	1,109.0	支援実績率	90.6%	満足率	96.7%
事業全体の実績 / 目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>CSR経営実態調査と事例集の作成をふまえ、小規模企業への普及も推進できるようにCSR経営の普及啓発に各商工会等と連携して取り組んだ。昨年度のCSR経営モデル支援事業の検証結果をふまえ、支援マニュアルと支援方法の改善を図りながら、今年度も各商工会等と連携して新規に5社のモデル支援(基本計画作成)に取り組んだ。また、昨年度の支援先5社のCSR基本計画の具体化に向けた支援実施計画の作成は5社行った。さらにPDCAを回しながらCSR活動を継続発展できるようにSDGsを活用し、経営に統合できるよう支援に取り組んだ。また、経営統合で終えた5社については1年間の進捗を確認しながらフォローアップ支援を行った。1月～3月にかけてモデル支援先と今後取組みたい企業を主な対象に、CSR交流会「社会起業家育成事業者交流会」を2回実施し、計56名参加した。満足度は100%であった。CSR経営の普及啓発を推進するため、CSR経営者リーダー育成研修を16商工会で実施し、平均満足度は97.9%と高く、満足度はほとんどの商工会で90%を超えており、地域リーダーのCSR・人権意識の向上に寄与することができた。CSR経営セミナーは11商工会と1会議所と連合会で開催し、258.5社が参加、平均満足度も99.6%と高く、地域中小企業へのCSR普及啓発に寄与することができた。メンタルヘルスセミナーは6商工会で開催し、平均満足度は99%と高く、地域中小企業のメンタルヘルスの意識向上に寄与することができた。CSR経営推進職員育成研修では、参加者職員のアンケートを基に普及啓発する際の企業へのアプローチ方法や当会発行の冊子「CSRステップアップマニュアル」の活用の仕方をテーマに、これまでも積み重ねられてきた「企業の社会的責任」(CSR)重要性を企業が取り組むメリットや経営指導員が支援先の企業へ普及啓発する際の切り口等の研修を実施し、指導員の理解度がより深まった。メンタルヘルス推進職員育成研修では現代社会における心の健康をテーマに企業におけるメンタルヘルスによるリスクと安全配慮義務等について研修し、指導員の理解がより一層深まった。CSR普及啓発推進事業は14商工会・6商工会議所と連携して実施し、343社に普及啓発を行い、満足度は91.5%と昨年を上回る結果であった。</p>							
	代表指標	CSR経営に対する理解度が高まったと回答した企業の割合							
	数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%			
成果の代表事例	<p>経営者の高齢化や人材不足、物価高騰等事業活動を行う企業にとっては厳しい状況が続いているが一方でピンチをチャンスと捉える事業所も年々増加傾向にある。CSRモデル支援の中でもCSRやSDGsを通じて自社の事業を見直すことが多くなってきている。</p> <p>例えば、地域の高齢化が進み空き家が増え、街の明かりが年々乏しくなることで治安が悪化する恐れがあり、加えて地域コミュニティの衰退が目に見えていたことに地域事業者として何かできないかと奮起し、民間だけの力だけではなく地域の大学と学生を巻き込み1事業所として地域のまちづくりに寄与し、CSRやSDGsの観点を活用し発信することでメディアの取材など多数受ける事業所もあった。</p> <p>また、SDGsを通じた異業種交流の中で社会課題から事業を考えることやパートナーシップの重要性を感じ、連携することで自社での活動や取り組みを発展させようと思う意欲につながった企業も多く出てきた。さらに、CSRやSDGsの視点をういソーシャルライディングを活用し企業の価値を考えることで、新たな自社の良いところや地域の資源に気づくことができ、既存の顧客や社員との関係性が深まり未来の顧客や企業の新しい価値に気づかれる企業も多く現れた。</p>								
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>中小企業のCSR経営についての認知度やCSR活動は全体として高まってきているが、CSRの基本的な考え方や取り組み方をISO26000を手引きとして統一していくことで企業の取組みの信頼性向上を引き続き図っていく必要がある。</p> <p>また、CSRとSDGsとの関係の整理も課題となっている。今年度実施したCSR経営モデル支援事業の取組みを踏まえ、さらにCSRを広めていくためにSDGsを活用し、より分かりやすく、企業が自ら活用できるマニュアルや支援方法の改善に取り組んでいく。</p> <p>人権研修推進委員会は今年度より1回の開催となったが、立て続けに起こっている大手企業の不祥事等を踏まえると必要に応じて開催数を増やす等して理解を求め実施したい。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

（CSR基本計画作成支援事業）	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	CSR経営について事前説明→ヒアリング→課題の絞り込み→基本計画の作成という手順を経て、CSR基本計画の作成を行うことで、当該支援企業は自社の理念とCSR経営における課題および優先順位を明確にできた。また、SDGsから社会課題を考えることで、より目標設定も明確になった。							
		指標	CSR基本計画作成企業数						
	数値目標	5	実績数値	5	目標達成度	100.0%			
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
CSR実施計画作成支援事業（実）	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	CSR基本計画をふまえ、基本計画を具体化するための課題・問題の洗い出し→ステークホルダー（利害関係者）との意見交換→必要に応じて専門家・専門支援機関との調整という手順を経て、CSR実施計画作成することで、当該支援企業は自社の年間計画にCSR活動を組み込むことができた。							
		指標	CSR実施計画作成企業数						
	数値目標	5	実績数値	5	目標達成度	100.0%			
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
（CSRレポート作成支援事業）	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	CSR実施計画をふまえ、実施状況の点検→実施結果の検証→成果と課題の確認という手続きを経て、CSRレポートを作成した。							
		指標	CSRレポート作成企業数						
	数値目標	5	実績数値	5	目標達成度	100.0%			
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
CSRメンタル支援システムの構築（CSRマ）	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	4.0	支援企業数(実績)	4.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	CSRレポートをふまえ、改善計画の作成支援→実施状況の点検→実施結果の検証→成果と課題の確認→CSRレポートの作成というPDCAを回すことで、当該支援企業はCSR担当者または担当組織の役割を明確にし、経営計画とCSR活動とを統合することができた。							
		指標	経営統合支援企業数						
	数値目標	4	実績数値	4	目標達成度	100.0%			
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
CSRアップ経営フォロー事業	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	事業所がSDGsを意識して目標を見直し、実施計画を作成できるようになった。							
		指標	CSR経営フォローアップ支援企業数						
	数値目標	5	実績数値	5	目標達成度	100.0%			
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
CSRリーダー経営者	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	275.0	支援企業数(実績)	238.5	支援実績率	86.7%	満足率	97.9%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	複雑多様化している人権課題を経営の課題として捉え、地域リーダーとしてCSR・人権課題に積極的に取り組む意欲が向上した。							
		指標	研修の内容を理解し地域リーダーとして役立てたいと回答した割合						
	数値目標	70%	実績数値	98.7%	目標達成度	141.0%			
その他目標値の実績	目標値		目標値		目標達成度				

セミナー CSR経営	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	320.0	支援企業数(実績)	258.5	支援実績率	80.8%	満足率	99.6%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	複雑多様化している人権課題を理解することにより、企業としてCSR・人権課題に取り組む意欲が向上した。							
		指標	CSR経営に対する理解度が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	目標値		目標値		目標達成度				
セミナー メンタルヘルス	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	125.0	支援企業数(実績)	105.0	支援実績率	84.0%	満足率	99.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	企業にとってメンタルヘルスの重要性を理解し、具体的な取り組みを知ることにより、メンタルヘルスへの取り組み意欲が向上した。							
		指標	メンタルヘルスの取り組みへの理解が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	99%	目標達成度	141.5%		
	目標値		目標値		目標達成度				
職員育成 CSR経営推進	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	50.0	支援企業数(実績)	50.0	支援実績率	100.0%	満足率	98.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	CSRについての最新の知識を習得し、企業にとってCSRに取り組むことの重要性を理解することで企業への啓発意欲が向上した。							
		指標	CSRへの理解度が増し、日頃の経営指導を通じてCSR経営の取り組みを啓発する意欲が高まったと回答した割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	98%	目標達成度	140.0%		
	目標値		目標値		目標達成度				
推進 メンタルヘルス 職員育成研修	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	30.0	支援企業数(実績)	34.0	支援実績率	113.3%	満足率	97.1%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	メンタルヘルスについての知識を習得し、企業にとってメンタルヘルスに取り組むことの重要性を理解することで企業への啓発意欲が向上した。							
		指標	メンタルヘルスについての知識を習得し、企業にとってメンタルヘルスに取り組むことの重要性を理解することで企業への啓発意欲が向上する。						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	97%	目標達成度	138.7%		
	目標値		目標値		目標達成度				
普及 CSR経営 事業	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	340.0	支援企業数(実績)	343.0	支援実績率	100.9%	満足率	91.5%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	「CSR経営啓発パンフレット」「CSR経営事例集」「啓発冊子」等を作成・配布し、経営指導員による地域中小企業等へのCSR経営の普及啓発を行うことで、CSR経営に取り組む事業者の掘り起こしに繋がった。							
		指標	CSR経営に対する意識が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	92%	目標達成度	130.7%		
	目標値	393,000	目標値	393,000	目標達成度	100.0%			
CSR 交流会	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	60.0	支援企業数(実績)	56.0	支援実績率	93.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	CSR先進企業との交流を通じて地域中小企業のCSR経営に対する意識や人権に対する意識の向上が図られ、企業経営の健全化につながった。							
		指標	CSR先進企業との交流でCSR経営や人権意識が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
	目標値		目標値		目標達成度				

大阪府商工会連合会

事業名		SB/CB創出支援事業								
想定する実施期間		2020 年度～ 2025 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>1995年阪神大震災が起こり、ボランティア活動やその後の継続的な支援の経験が契機となって、地域や社会の課題解決に取り組む市民・NPO・企業が増え、SB（ソーシャルビジネス）・CB（コミュニティビジネス）への社会の関心が高まった。</p> <p>しかし、資金調達や人材確保、地域住民や関係者との協働や連携が不足しているなど多くの課題がある。SB/CBもビジネスである限りは課題解決の成果と適正な利益、組織としての社会的責任を果たしていく必要があるが、「非営利」（課題解決が使命）に関する誤解がその健全な発展を妨げている。</p> <p>SDGsの普及に伴い、企業が地域や社会の課題解決にビジネスとして取り組む事例も増え、結果として収益の改善や企業の再生にもつながる等注目されるようになったが、自社の新たなビジネスの展開としてではなく、本業外の社会貢献活動とだけとらえる傾向が強く、SB/CB事業者と連携したり、自社の事業に地域や社会の課題解決を組み込む中小企業を増やしていくことも課題となっている。</p> <p>一方で、全国的に社会課題解決に取り組む事例は広がってきており、企業とNPO及び大学などのコラボレーションなど社会課題の解決に向けた取り組みも推進されている。</p> <p>そのような時代の変化の中、商工会等の支援能力のさらなる向上を図るため、引き続き商工会等におけるSB/CB担当者の育成を図る。</p> <p>また、地域や社会の課題解決を自社のビジネスに組み込む中小企業を増やしていくため、商工会等と連携して普及啓発・地域交流・地域連携の推進を図り、SDGsの推進という新たな視点を持って地域共生のまちづくりへとつなげていく。</p>								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	府内16商工会・20会議所								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>各商工会等の経営指導員を対象にSB/CB推進職員育成研修を実施した。</p> <p>各商工会等と連携して、広域でSB/CB支援セミナーやSDGs導入セミナー、交流会およびNPO育成セミナーを開催した。</p> <p>また、創業塾（創業塾・ハンドメイド創業塾）を通じて地域貢献型事業の創出を促進し、IT活用講座によって経営実務のレベルアップを図り、チャレンジショップで創業塾修了生の起業準備を支援した。</p> <p>さらに、各地域でSB/CBに取り組む団体・企業等の事業連携・販路拡大を支援するため、ブロックを単位としてSB/CB交流会を開催するとともに、ブロックを超えての事業連携・販路拡大支援のためにSB/CB視察研修も開催した。</p> <p>また、単会でのSB/CB事業者の交流会等も開催した。</p> <p>セミナーや交流会についての実施手法は、原則集合形式の研修や交流会であったが、参加者ニーズに合わせWEBも活用してのセミナーや交流会も実施した。</p>								
		<p><事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td>SB/CBに取り組む企業やNPO等は活動領域や地域との関係も多様であるため、広域連携での支援体制を確立していくことが必要である。また、まちづくりや地域の活性化に向けて地域中小企業とSB/CBに取り組む企業やNPO等の交流や連携の推進も重要となっている。</td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td></td> </tr> </table>		①府施策連携		②広域連携	SB/CBに取り組む企業やNPO等は活動領域や地域との関係も多様であるため、広域連携での支援体制を確立していくことが必要である。また、まちづくりや地域の活性化に向けて地域中小企業とSB/CBに取り組む企業やNPO等の交流や連携の推進も重要となっている。	③市町村連携		④相談相乗
①府施策連携										
②広域連携	SB/CBに取り組む企業やNPO等は活動領域や地域との関係も多様であるため、広域連携での支援体制を確立していくことが必要である。また、まちづくりや地域の活性化に向けて地域中小企業とSB/CBに取り組む企業やNPO等の交流や連携の推進も重要となっている。									
③市町村連携										
④相談相乗										

	計画に対する実績(数値)	総支援企業数(計画)	720.0	総支援企業数(実績)	677.0	支援実績率	94.0%	満足率	96.0%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>SB/CB推進職員育成研修も13年目となり、49名が参加。満足度は95.9%と高く、理解度も着実に高まった。SB/CB事業連携促進事業も計画数を超えて普及啓発に努め、セミナー・交流会への参加を掘り起した。</p> <p>商工会等と連携してSB/CB創出支援セミナーを実施し、満足度は100%であった。</p> <p>4ブロック(12商工会3会議所)で開催したブロックSB/CB交流会は、87社の参加者を集め、参加者の満足度は98.9%と高かった。単会で行ったSB/CB事業者交流会は52名参加し満足度は100%と高く、交流会等の中心となる事業者が集い、地域を越えての連携やまちづくりへの取り組み意欲を促進することができた。</p> <p>また、2ブロック(3商工会・2会議所)でのSB/CB視察研修は、体験交流による相互学習で現地で実際にSB事業の取組みに触れることにより、さらにSB/CBについての理解が深まった。</p> <p>また、年々事業意欲の高いNPOが増えていることから、NPO育成セミナーを今年度も開催し、NPO会計についての研修を行った。</p>							
	代表指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合							
	数値目標	70%	実績数値	100.0%	目標達成度	142.9%			
成果の代表事例	<p>府内4ブロックで開催したSB/CBブロック交流会では、ソーシャルビジネス実践企業の取組み報告に共感した参加事業者たちが、地域や社会の課題解決に積極的に取組みたいという機運が高まった。また、地域や社会課題をキーワードにした連携をのぞむ参加者が多数みられた。さらに社会課題解決から多様な課題を取り上げグループワークや交流を行ったことを通して経営指導員のSB/CB推進職員研修では取組意欲が向上し、SB/CB事業への取組み相談や各商工会からのつなぎ相談等も増加しつつある。</p>								
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>普及啓発・セミナー・交流会・視察研修等の取組みを通じて地域中小企業等のSB/CBについての理解や認識を高めることができた。</p> <p>さらに地域課題や地域の活性化プランについて交流会で話し合ったり、グループワークで企業やNPOの課題を話し合ったりしたが、商工会等との結果の共有と日常の連携による具体的取組みの推進も今後の課題となっている。また、セミナーや交流会の周知期間についてや、連携先商工会との調整、実施時期と開催時間の再検討も重ねて必要である。</p> <p>これらの取組みを事業創出・経営改善・事業連携・地域活性化・まちづくりへとつなげていくために、事前の準備と事後のフォロー、各商工会・会議所との連携を強化・充実させていく。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

創出 支援セミナー SB/CB	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	68.0	支援企業数(実績)	57.0	支援実績率	83.8%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	アンケートによる意識調査を実施。企業にSB/CB事業を紹介し、交流会につながった。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
事業者交流会 SB/CB	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	50.0	支援企業数(実績)	52.0	支援実績率	104.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	経験交流による事業意識の向上、事業連携の促進がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
推進職員育成研修 SB/CB	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	50.0	支援企業数(実績)	49.0	支援実績率	98.0%	満足率	95.9%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	経営指導員のSB/CB事業者についての認識を深め、サポート能力の向上がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した職員の割合						
	数値目標	70%	実績数値	96%	目標達成度	137.0%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
NPO育成セミナー	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	14.0	支援実績率	70.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	改正NPO法の趣旨をふまえ、日常の経理処理も含めた知識の提供でNPOの実務能力の向上をはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
SB/CB視察研修 (参加)	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	38.0	支援企業数(実績)	33.0	支援実績率	86.8%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	ブロックを超えた広域でのSB/CB事業者の現場視察と意見交換で、企業等とのマッチングが促進できた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
視察研修 (受入) SB/CB	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	SB/CB事業実践者として、ブロックを超えた広域での現場視察受け入れて、企業等とのマッチングが促進できた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

創業塾	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	19.0	支援実績率	95.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	事業コンセプトの明確化をはかる研修と参加者交流で、地域や社会貢献の視点を重視した創業意識を醸成することができた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
目標値			目標値		目標達成度				
チャレンジショップ	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	8.0	支援実績率	160.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	創業塾(ステップアップ)・ハンドメイド創業塾修了生のマーケティング力の向上がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
目標値			目標値		目標達成度				
IT活用講座	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	10.0	支援企業数(実績)	9.0	支援実績率	90.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	SB/CB事業者等の事務実務能力・ビジネスでのIT活用力の向上とパソコン会計の導入、導入事業者のフォローがはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
目標値			目標値		目標達成度				
SB/CB事業連携促進	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	330.0	支援企業数(実績)	330.0	支援実績率	100.0%	満足率	91.5%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	「SB/CB啓発パンフレット」等を作成・配布し、経営指導員による地域中小企業等への普及啓発を行うことで、SB/CBの視点からニーズを探る重要性にも気づき、SB/CB交流会等への今後の参加意欲に繋がった。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	91.5%	目標達成度	130.7%		
目標値			目標値		目標達成度				
交流会SB/CB	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	112.0	支援企業数(実績)	87.0	支援実績率	77.7%	満足率	96.4%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	SB/CB事業者と企業等とのマッチングの促進がはかれた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	96.4%	目標達成度	137.7%		
目標値			目標値		目標達成度				
ハンドメイド創業塾	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	15.0	支援企業数(実績)	17.0	支援実績率	113.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	実践に役立つ研修で、ものづくりの楽しさだけでなく、経営感覚の醸成ができた。							
		指標	経営意識または地域貢献意識が高まったと回答した企業の割合						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%		
目標値			目標値		目標達成度				

令和5年度（2023年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

大阪府商工会連合会

事業名	経営指導員研修						
想定する実施期間	平成20 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること						
事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	府内商工会議所、商工会の経営指導員に対して、経営支援力向上の為の研修事業を実施する。大阪の中小企業の皆様のあらゆる経営相談に対応できる人材育成を目的とする。厳しい経営環境の中、多様化、専門化する大阪の中小企業の皆様からの経営相談に対応できる人材育成を目的とする。						
支援する対象 (業種・事業所数等)	商工会、商工会議所の経営指導員						
実施時期・具体的な内容及び事業手法	(a) 新任・若手経営指導員対象の研修会・勉強会						
	開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信						
	6/9		カルテ化支援について	中小企業診断士	大阪商工会議所 3号会議室	講義	27 人
	6/16	6/20～ 7/14	商工会・商工会議所の地域における役割と経営指導の在り方について	大阪府商工労働部 経営支援課経営支援グループ 担当者	大阪商工会議所 2号会議室	講義	50 人
	7/11	7/18～ 8/10	マルケイ融資の推薦書の書き方と決算書の見方	日本政策金融公庫 担当者	大阪商工会議所 404号会議室	講義 個人ワーク	45 人
	10/4	10/18～ 11/1	社会保険・労働保険の基礎知識強化講座	社会保険労務士	大阪商工会議所 1号会議室	講義	41 人
	2/1		財務・税務入門講座	税理士	大阪商工会議所 3号会議室	講義	25 人
	(b) 経営情報トピックス						
	開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
	現地	配信					
	7/13	7/20～ 8/10	万博関連事業受注者登録システムについて	大阪府商工労働部 経営支援課企画調整グループ 担当者	大阪商工会議所 404号会議室	講義	44 人
	7/13	7/20～ 8/10	経営革新計画承認制度の制度・利用方法について	大阪府商工労働部 経営支援課経営革新グループ 担当者	大阪商工会議所 404号会議室	講義	33 人
	7/19	7/26～ 8/25	BCPの策定支援と、超簡易版BCPの活用	大阪府商工労働部 経営支援課経営支援グループ 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	38 人
	7/28	8/4～9/1	働き方改革関連法等について	大阪働き方改革推進支援・ 賃金相談センター 担当者	大阪商工会議所 501号会議室	講義	24 人
	9/1	9/8～ 9/29	関西観光コネクトセミナー①	独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部 中小企業アドバイザー 近畿運輸局 観光部国際観光課 担当者 近畿経済産業局 地域経済部地域連携推進課 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	30 人
	9/5	9/12～ 10/3	おおさかスマートエネルギーセンターについて	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課 スマートエネルギーグループ 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	19 人
	9/20	9/27～ 10/18	自信を持って支援ができる!! 事業承継の基礎知識	大阪府事業承継・引継ぎ支援センター 担当者	大阪商工会議所 3号会議室	講義	61 人
	9/20	9/27～ 10/18	大阪府における事業承継支援策について	大阪府商工労働部 経営支援課経営支援グループ 担当者	大阪商工会議所 3号会議室	講義	51 人
	11/29	12/6～ 12/27	人材採用課題解決と「人材採用コンシェルジュ」の活用	公益財団法人大阪産業局 HR戦略部 大阪外国人材採用支援センター コーディネーター	大阪商工会議所 403号会議室	講義	21 人
	11/29	12/6～ 12/27	下請けかけこみ寺について	公益財団法人全国中小企業振興機関協会 下請けかけこみ寺 相談員	大阪商工会議所 403号会議室	講義	20 人
	11/29	12/6～ 12/27	パートナーシップ構築宣言について	近畿経済産業局 産業部 中小企業課 取引適正化推進室 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	13 人
	3/7	3/14～ 3/28	国の中小企業支援施策について	近畿経済産業局 産業部 中小企業課 担当者	大阪府商工会議所 3号会議室	講義	35 人

(c1) 中堅～管理職支援の研修会						
開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信					
7/4		早期離職防止セミナー	NPO法人Mブリッジ 代表理事	大阪商工会議所 末広の間	講義 グループワーク	14人
7/4		SDGsアウトサイドイン	NPO法人Mブリッジ 代表理事	大阪商工会議所 末広の間	講義 グループワーク	14人
(c2) 経営相談・地域活性化 ～支援策等の活用を活かした実務支援～						
開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信					
6/9	6/13～ 7/7	事業計画作成支援について	株式会社パール 代表取締役	大阪商工会議所 404号会議室	講義	60人
6/16	6/20～ 7/14	インボイス制度への具体的な対策 と蓄積データの分析・活用について	特定非営利活動法人ヒュー リット経営研究所 理事	大阪商工会議所 404号会議室	講義	86人
7/19	7/26～ 8/25	事業継続力強化計画の概要と策定 のポイント	中小企業基盤整備機構 アドバイザー	大阪商工会議所 403号会議室	講義	39人
7/19	7/26～ 8/25	災害等リスクと保険による対策	東京海上日動火災保険㈱ 大阪南支店 担当者 あいおいニッセイ同和損害保 険㈱ 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	29人
7/19	7/26～ 8/25	事業継続計画(BCP)策定支援につ いて	大阪府商工会連合会 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	29人
9/8	9/19～ 10/6	関西観光コネクトセミナー②	独立行政法人中小企業基盤整 備機構 近畿本部 中小企業アドバイザー 合同会社Tourism Exchange Japan 代表	大阪商工会議所 403号会議室	講義	22人
9/22	9/29～ 10/6	関西観光コネクトセミナー③	独立行政法人中小企業基盤整 備機構 近畿本部 中小企業アドバイザー Airbnb Japan株式会社 事業開発部 担当者 DMO斑鳩産業株式会社 代表取締役	大阪商工会議所 403号会議室	講義	27人
9/5	9/12～ 10/3	脱炭素経営について	中小企業企業診断士	大阪商工会議所 403号会議室	講義	26人
9/5	9/12～ 10/3	脱炭素経営におけるCO2の見え る化の重要性	OSAKAゼロカーボン・ス マートシティ・ファウンデ ーション 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	23人
9/20	9/27～ 10/18	銀行融資の進め方について	税理士	大阪商工会議所 403号会議室	講義	64人
9/29	10/6～ 10/27	情報セキュリティ対策の重要性に ついて	独立行政法人情報処理推進機 構 (IPA) 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	30人
9/29	10/6～ 10/27	個人情報の安全管理体制の構築に ついて	個人情報保護委員会 担当者	大阪商工会議所 403号会議室	講義	38人
1/31	2/7～ 2/28	中小・小規模事業者支援に役立つ ChatGPTの基礎知識	エマーゼンス・ジャパン合 同会社 代表	大阪商工会議所 3号会議室	講義	66人
(c3) CSR・コンプライアンス・人権						
開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信					
10/4	10/11～ 11/1	激変する社会と時代認識・ 人権認識 ～ネット社会とチャットGPTの 進化をふまえて～	近畿大学人権問題研究所 主任教授	大阪商工会議所 403号会議室	講義	40人
10/24	10/31～ 11/24	ビジネスに求められる人権の視点 とは？ ～最新の人権動向と人権課題を学 ぶ～	大阪企業人権協議会 研修サポートセンター長	大阪商工会議所 403号会議室	講義	27人
11/9		フィールドワーク 「コリアタウンの歴史と共生のま ちづくり」	コリアNGOセンター 代表理事	御幸森商店街他	フィールドワー ク	11人
(d) 団体別オーダーメイド研修						
開催日		テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者
現地	配信					
4/19 4/26		創業支援研修	中小企業診断士	大東商工会議所	講義	21人
6/7		カルテ・マル経推薦書研修	中小企業診断士	茨木商工会議所	講義	13人
10/13		商工会業務におけるインボ イス制度及び電子帳簿保存 法への対応について	特定非営利活動法人 ヒューリット経営研究所 理事	大阪商工会議所 3号会議室	講義	17人
11/9		商工会議所業務におけるクラウド 管理について	特定非営利活動法人 ヒューリット経営研究所 理事	東大阪商工会議所	講義	6人

		(e1)中小企業大学校での学習								
		開催日	テーマ	講師等	場所	研修形態	参加者			
		8/21~9/14 11/28~2/2	中小企業支援担当者等研修 税務・財務診断 【旧基礎研修Ⅰ】	中小企業大学校講師	中小企業大学校関西校	講義 グループワーク	4人			
		7/3~7/28 11/13~12/8			中小企業大学校東京校	講義 グループワーク	2人			
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>								
		①府施策連携								
		②広域連携								
		③市町村連携								
		④相談相乗								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	779.0	総支援企業数(実績)	1,285.0	支援実績率	165.0%	満足率	90.7%	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	府内中小・小規模事業者の多岐にわたる経営支援テーマを捉え、最善の研修を行い、経営指導員の支援レベルの向上に務めた。令和5年度は新型コロナウイルス感染症も第5類感染症に引き下げられたこともあり、現地研修の開催回数をコロナ禍以前と同程度に復元した。また現地研修を録画したアーカイブ配信などを実施した結果、計画を上回る参加者が受講した。研修内容についても充実したメニューを揃えられたので、満足度・理解度ともに、非常に高い数値であった。								
		代表指標	経営指導員の研修に対する満足度・理解度							
		数値目標	75%	実績数値	89.9%	目標達成度	119.9%			
	成果の代表事例	令和5年度は、10月から開始されたインボイスに関する研修会を新任・若手、課題別も含め3回開催し、インボイスに対する支援力向上を図った。結果として多くの経営指導員に受講いただき、満足度も非常に高く、支援力向上に貢献できた。特に、需要の増加が見込まれるChatGTPの研修会は、商工会業務の効率化にも貢献できた。								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度					
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	令和5年度においては、動画配信を中心とした研修を行った結果、受講人数は大幅に増加した。動画配信の要望は変わらず多くいただいているので今後も続けていくが、反面、現地参加者が減少し、併せて経営指導員同士の横のつながりも減少してしまった。令和6年度は現地でのグループワーク研修の本数を増やし、異なる視点やアイデアの共有を図ることで、より効果的な経営支援能力の向上を目指す。								